

歳出を市民一人当たり
換算すると

493,683 円

総務費	市役所の運営、徴税、防災など	74,340 円
民生費	福祉や保育など	176,336 円
衛生費	健康づくりや環境衛生など	35,598 円
農林水産業費	農林業の振興や整備など	11,374 円
商工費	商業や観光の振興など	38,047 円
土木費	道路や公園などの整備や管理など	48,267 円
教育費	学校や文化財保護・社会体育など	39,278 円
公債費	借入金の返済	51,152 円
その他	議会・労働振興・消防・災害復旧など	19,291 円
計		493,683 円

令和 7 年度に実施した主な事業

観光地域づくり事業	3 億 447 万円
道路メンテナンス事業(老朽化道路インフラ)	2 億 1,341 万円
物価高騰対策支援事業	1 億 7,811 万円
旧小諸本陣建造物保存修理事業	1 億 6,057 万円
学校再編事業	1 億 1,311 万円
脱炭素先行地域づくり事業	6,869 万円
国民スポーツ大会開催関係事業	653 万円

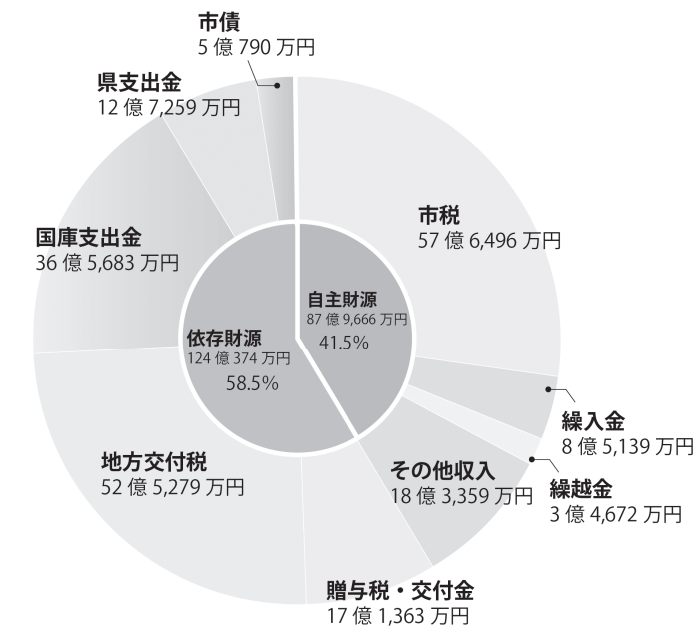
令和 7 年度

決・算・報・告

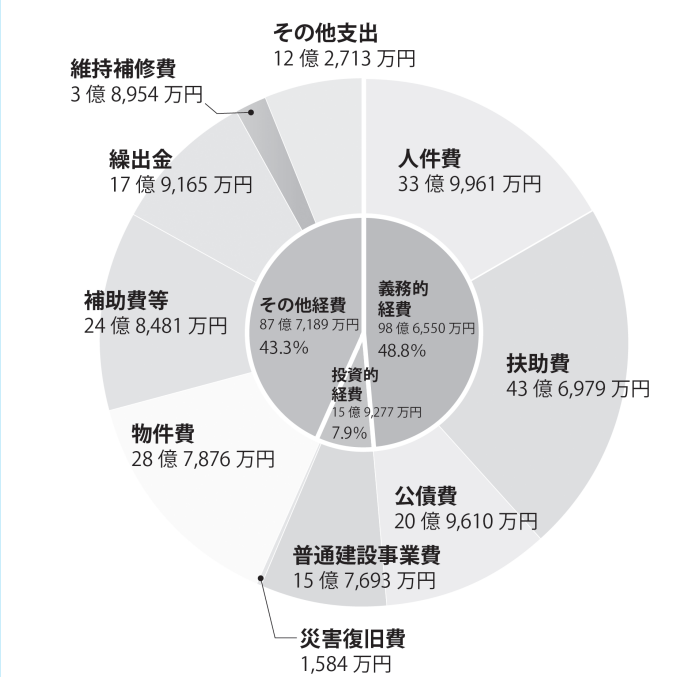
令和 7 年度の小諸市の決算状況と主な事業について報告します。皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金・交付金がこの一年間でどのように使われたのか、一般会計を中心にお知らせします。

財政課 財政係

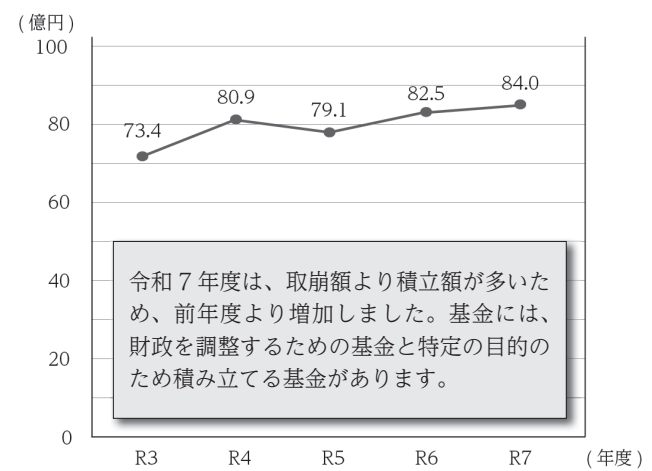
歳入 212 億 40 万円



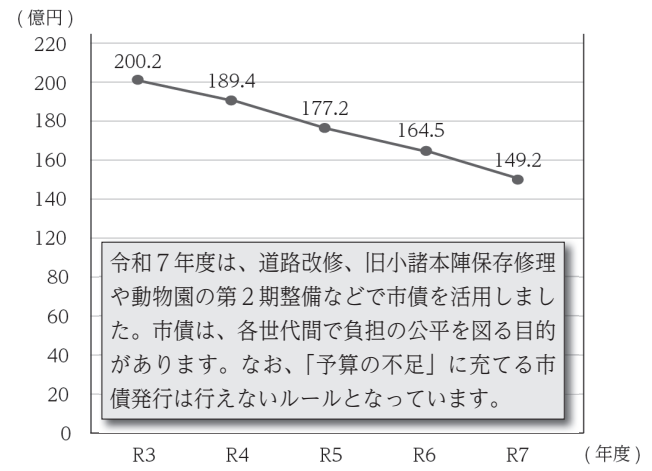
歳出 202 億 3,016 万円



基金(市の貯金)の残高



市債(市の借金)の残高



財政健全化判断比率及び資金不足比率

実質赤字比率※ 11	実質公債費比率※ 13
連結実質赤字比率※ 12	7.4%
数値なし(赤字無し)	
将来負担比率※ 14	公営企業会計 資金不足比率※ 15
数字表記なし (▲ 32.6%)	資金不足なし

上記は財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標で、令和 7 年度の小諸市の比率では、健全な財政運営が行われていることを示しています。

小諸市の一般会計決算を 1/5000 として、年間約 400 万円の家計簿に例えると...

収入

自主財源	■自身(家族)が得た収入	構成比	年額
	給料(市税※ 1)	27.2%	115 万円
	諸収入(その他収入※ 2)	8.6%	37 万円
	貯金取り崩し(繰入金)	4.0%	17 万円
	繰越金(繰越金)	1.6%	7 万円
依存財源	■外部から得た収入		
	諸手当(譲与税、交付金※ 3)	8.1%	34 万円
	公的機関からの援助など(地方交付税※ 4、国庫支出金、県支出金※ 5)	48.1%	203 万円
	■今年新たに組む予定のローン		
	ローンほか借金(市債)	2.4%	10 万円
収入計		100%	423 万円

※貯金残高…168 万円(一般会計特定目的基金 約 84 億円を換算)

支出

義務的経費		構成比	年額
	食事(人件費)	16.8%	68 万円
	医療費・保育料・学費(扶助費※ 6)	21.6%	87 万円
	ローンの返済(公債費※ 7)	10.4%	42 万円
	光熱水費ほか雑費(物件費※ 8、補助費等)	26.5%	107 万円
その他経費	子どもへの仕送り(繰入金※ 9)	8.9%	36 万円
	家電や車などの修理代(維持補修費)	1.9%	8 万円
	貸付金、貯金など(その他支出※ 10)	6.0%	25 万円
	投資的経費		
	■今年予定している大きな買い物(家のリフォームなど(普通建設事業費、災害復旧費))	7.9%	32 万円
支出計		100%	405 万円

残額(差引額) 18 万円

※残高(差引額)は貯金(基金)への積立と来年度への繰越として使います。

※ローン残高…289 万円(一般会計市債残高 149 億円を換算)

- 用語解説
- ※ 1_ 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税
- ※ 2_ その他収入…使用料及び手数料、分担金及び負担金、ふるさと納税寄附金、財産収入、諸収入など
- ※ 3_ 譲与税・交付金…国や県が徴収した税のうち市町村へ配分されるもの(自動車重量譲与税、地方消費税交付金など)
- ※ 4_ 地方交付税…一定水準の行政サービスが行えるよう国から交付されるもの
- ※ 5_ 国庫支出金・県支出金…国や県から特定の事業に対して交付されるお金
- ※ 6_ 扶助費…児童や高齢者、障がい者などへの支援に要する経費
- ※ 7_ 公債費…市の借入金の返済に要する経費
- ※ 8_ 物件費…事務を行うのに必要な経費や公共施設の光熱水費などの消費的な経費
- ※ 9_ 繰出金…会計間で他の会計へ支出するための経費
- ※ 10_ その他支出…積立金、投資・出資金・貸付金など
- ※ 11_ 実質赤字比率…普通会計の赤字額の標準的な収入規模に対する割合
- ※ 12_ 連結実質赤字比率…普通会計と全ての特別会計を含めた赤字額の標準的な収入規模に対する割合
- ※ 13_ 実質公債費比率…市の借金返済の標準的な収入規模に対する割合
- ※ 14_ 将来負担比率…市が将来負担すべき負債の標準的な収入規模に対する割合
- ※ 15_ 公営企業会計資金不足比率…公営企業会計(水道や下水道など)の資金不足額の割合